

登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会 第3回教育環境部会 議事録

日時 令和4年6月1日（水）18時00分

会場 登別市婦人センター講堂（2F）

出席者 （委員）飯尾委員、関川委員、岡崎委員、勝間委員、藤田委員、福富委員、
坂井委員、斉藤委員、畠山委員
（事務局）堀井部長、中島参与、近間総括主幹、蓬田主査
（学校）寺岡校長、松田校長、古沢教頭、林教頭

○部会長 時間となりましたので、これより「登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会」の第3回教育環境部会を開催いたします。

今回は、登別中学校教諭の縣先生に、登別温泉中学校統合後の登別中学校や室蘭市で経験された旧北辰中学校と旧港南中学校の統合時のお話を伺いました。先生には、子どもたちを見守った経験を中心にお話いただいたところであり、今後の議論の参考になる、大変有意義なお話だったと思います。

今日は、旧登別温泉中学校出身者の皆さんに来ていただきました。小規模が良いとか大規模が良いとかそういうことではなくて、子どもながらにどう感じて、学校生活はどうだったのか、こんなことがあったというような経験談を聞きながら子どもたちの将来のことを考えて行ければいいのかなと思っています。

私の方からは、今日お話いただく方々のお名前をお呼びいたしますので、ひとこといただければと思います（順次紹介）。

○部会長 （紹介後）意見交換会の進め方なんですけども、前回同様お話してもらってからの方がいいのか、委員の皆さんの方から質問して回答してもらう形が良いのか、どうでしょうか？

○同窓生 私の方から良いですか？

○部会長 それではお願いいたします。

○同窓生 閉校時の温泉中学校の状況をお話しますと、ぼくらの学年は温泉小学校卒業生が9名でしたが、実際に温泉中学校に行ったのは7名でした。2名さらに減って、1、2年生の時は7名、それが僕らのクラスでした。温泉小学校の時は最高で13人いたんですけど、だんだん数が減って行って中学校に上がるときには7名でした。閉校する時は、僕ら2年生が7名、1年生が3名でした。卒業する3年生は13名で、全校生徒は23名でした。

全体で23名しかいなかったの、運動会や球技大会では3年生の独壇場で、僕ら下の学年にとっては楽しくなかったです。お祭りもそうですね。23名じゃ神輿も1基だせるか出せないかぐらいの状況です。

僕が一番嫌だったのが部活ですね。温泉中学校は部活が強制なんです。絶対にこの部活に入りなさいという強制でした。実際に2年生の時には、バスケ部と卓球部を兼任してまして、卓球の試合の1週間後にバスケの試合に出ると。なぜかという僕らのクラスは7人で男子が3人、その下の1年生は3人で男子が2人です。1人欠けると試合にすら出れない状況でした。

○部会長 友達について、どうだったかっていうのをお話いただけますか。統合前後の状況について。

○同窓生 はじめ統廃合の話聞いたときは嫌でした。どんな人がいるのかもわからないし、人数も何十倍です。どうしようかという話をしていました。ただ、統合前から、僕らの教室に登別中学校の在校生のプロフィール、名前や特技、あだ名などを集めたものがいろいろ貼ってあったほか、交流会も2回ほどありましたので、そういったこともあって、統合後、友達は割とすんなりできたと思います。初めてクラスが2つに分かれる経験をしたわけですが、楽しく和気藹々とやりましたね。温泉中学校から登別中学校に行っているのが7人しかいないので、仲間外れにされるとか、一人になるということはありません。新しい友達も増

え、新しい趣味も増えて、温泉中学校ではできなかったような経験をさせてもらいました。

○部会長 委員の方から質問ありませんか。

○委員 交流会などもあり、統合時は割とすんなりと友達もできて、馴染めたというお話、保護者として心配していたことが軽くなったような気がしました。皆さんに質問なんですけど、統合の話を聞いた時は嫌だったけれども、実際には大きな問題なく新生活に馴染めたということですが、統合時の取扱いについて、もっとこういう風にして欲しかったというようなことはありますか？

○同窓生 温泉中学校はバスケ部がありまして、僕らの1年先輩が上手かったこともあって全道大会に出場しているんですよ。僕らの学年が中心になってからは人数も少なくなって、弱くなってしまったんですけど、そのバスケ部が統合によってなくなってしまったのが辛かったですね。温泉中学校の伝統のようところがあったので。もうひとつ、僕は生徒会長と閉校プロジェクトリーダーをやっていたので、登別中学校に行っても何らかの形で生徒会に関わることになるのかなと思っていたのですが、生徒会役員は既に決まっていて、温泉中学校の統合を踏まえて改選するというようなことも無かったので、生徒会活動に参加できなかったのは淋しかったですね。

○同窓生 私が大学に行っていた時に中学校が無くなりました。在学中は統合の話は無かったんじゃないかなと記憶しています。ただ、私の学年も10人程度でしたし、私が中学校在学中に、札内小中学校が幌別小学校と中学校に統合することになりましたので、温泉中学校もいつかはそのようになるかなと思っていた部分はありました。統合時に在学していたわけではありませんので、あくまで同窓生としての感想になってしまいますが、やはり卒業生としては、母校が無くなってしまったことについて淋しい部分はあります。その後、温泉小学校も無くなってしまっている。ただ、仕方ない部分はありますし、高校が残っているだけでも良い

方なのかなと思っています。

○同窓生 小学校時代、自分のクラスは10名しかいなかったのですが、まず人が増える、クラスの友達が増えるという期待があったほか、体育でサッカーができるとか、野球をできるっていう嬉しさがありました。温泉小学校はクラス10人で、そのうち男子は3名しかいなかったのですが、体育の授業といっても1人でボールを蹴ることぐらいしかできなかったのですが、とても楽しみにしていました。

○委員 ありがとうございます。生徒会の話はなるほどという思いです。交流会を開くなどしていることから、学校や教育委員会は、統合後の生活を最重点に考えていたんでしょうが、その部分までフォローできなかったんでしょうね。この点は今後の反省点になると思います。もう一点、端的にお聞きしたいのですが、統合が自分にとって良かったか悪かったか、是非聞きたいと思います。

○同窓生 僕としてはすごい良かったですね。僕はこう見えてお祭り男なので、神輿が担げるようになったこと、熊舞も人数ギリギリでやっていたところ、統合で担い手が増えた。お祭りに参加する機会も増えて、熊舞も披露する場所が増えたんですよね。温泉地区でやって、登別地区でやってというのがあるので、僕としてはすごい良かったと思っています。

○同窓生 温泉中学校は女子が4人しかいなかったのですが、女子特有の輪っかというのを経験せずに高校に行っていたらと思うとゾッとします。登別中学校に通うことによって、女子特有の空気感とか、グループ、いじめとかではないですけども、温泉では4人しかいなくてグループというものが無かったので、みんなで遊ぶというのが普通だったので、グループというのを経験できてすごい良かったなという思いしかないです。結局卒業してからも、地元で遊んだりするのは、登別中学校の同級生になっているので、良かったという思いしかないです。

○同窓生 私は統合を実際に経験しているわけではないのですが、統合は良かったのかなと

思っています。私も小学校、中学校と小さい学校で過ごしているわけで、それが高校に行って1学年7クラスになって、やはり戸惑いが大きかったです。私はなんとか馴染むことはできましたが、温泉中学校時代の同級生の中には上手く馴染めなかった子もいましたので。私自身、小学校、中学校時代の友達は少ないですし、様々な場面で選択肢が少なかった、その点が小さい学校のデメリットなのかなと思っています。

○同窓生 前回、統合のデメリットは無かったのか質問があつて、帰ってから考えたんですが、これといってデメリットは無いというのが正直なところですよ。仮に幌別中学校と統合になった時に、デメリットがあるとすれば、子ども3人が仲良しだったとして、2人が幌別、1人が登別在住となったときに、ちょっと差ができてしまうのかなとは思いました。ただ、私の経験から言えば、そうしたデメリットを超えて得られるものが大きいので、得られるものに比べれば、気になるレベルではないと思います。

○委員 ありがとうございます。最後にもうひとつだけ。温泉中学校という校名が無くなってしまふことと学校の校歌が無くなってしまふことについてはどうでしたか。登別温泉中学校という学校自体が無くなってしまふので、校名も消えてしまふ。それに対する淋しさはあつたのでしょうか。特に校歌については、これまで行事の度に歌ってきたのに無くなってしまふ。校歌を公の場で歌う機会というのが無くなってしまふ。そのことについて、淋しさはありませんでしたか？

○同窓生 正直言うと、僕は全く気にしなかつたですね。というのが、温泉中学校では、校歌を歌うのが一番嫌でしたので。人数が少ないので、ひとりひとり声を出せと言われるんですよ。ちょうど声変わり時期で、声が出ないんですよ。高く歌えば良いか、低く歌えば良いか、すごい悩んで。1学年上にそういうことにうるさい先輩がいたんですよ、大声で歌えって。それがすごく嫌でしたね。

○同窓生 成人式の日飲み会で、登別中学校の卒業生は登別中学校の校歌を歌って、私

たちは温泉中学校、むしろ小学校の校歌を歌って、お互い歌ってました。校歌が無くなるというような思いは無かったですね。

○同窓生 自分は、レパトリーが増えたという程度にしか思っていないでしたね。

○部会長 他にご質問はありませんか。

○委員 聞きたいことは聞けたように思いますし、色々と考えさせられる部分はありました。もう一点、親目線の質問をしたいんですけど、学習面でやはり心配がありまして、例えば小規模校だと、競争環境が無いので実際に学力が伸びているかどうか分からないという意見がアンケートでもありました。統合時に学習面で苦労したこととか、感じたことがあったらお伺いしたいと思います。

○同窓生 それは大いにありましたね。温泉中学校の授業はいま振り返ると遊びのような雰囲気がありました。7人しかいないので、教卓を囲んで、名字は呼ばずに、○○ちゃん、○○ちゃんって。○○ちゃんそんなのもわからないの？ぐらいの注意しかされないの。それが登別中学校に行ってから、駅前に塾があったのもありますし、実際に塾に行っている子もいますし、正直少し焦りました。ノートもちゃんと綺麗に取っているし、生徒間の競争もあるし、勉強しなきゃだめなんだと思うようになりましたね。

○同窓生 温泉中学校では、先生と生徒の距離が近すぎて、真剣に勉強しなきゃという意欲が生まれなくて、それこそ競争する人もいなかったですし、みんな学力が低かったの。ですので、登別中学校に行くようになって刺激を受けましたね。頭が良い人もいっぱいいて、なによりどこの高校に行くとか、目標を持って勉強している人がいることに驚いて、私も残り一年でしたが勉強して、ランクも3つぐらい上げて、上の高校に行くことができました。そういう意味では、登別中学校に行ったことによって、かなり刺激を受けたと思います。

○同窓生 私の世代は評価方法が相対評価でしたから、10人の中で優劣をつけていた感じなので、学力の差というのはあったのかもしれませんが。中学校の授業も、個人的に教えられるような授業でしたね。例えばわからない子がいたら、先生がその子につきっきりになって、その間、別の子はほったらかしという時間があったりしたので。

○同窓生 登別中学校に通うようになると、違いがすごく大きくて、驚きと焦りがありました。それで勉強し始めましたね。競争相手がいないと、自分のモチベーションも上がらないですし、先生の言い方が理解できない時にも、友達がアドバイスしてくれたりして、そのまま温泉の学校に居たらできない経験をしたと思っていますので、自分としては良かったなと思っています。

○部会長 ありがとうございます。先生との距離が近過ぎて、真剣に勉強する気持ちが湧かないという話がありましたが、小規模校は先生との距離が近くて良かったとか、人数が多くなるとコミュニケーションを取りづらくなったとかはないでしょうか？

○同窓生 温泉中学校の時は、全員の先生と顔を合わせて、全先生のフルネームや誕生日までわかるぐらいでしたけど、登別中学校に行ってから、僕らに関わっていない先生は知らないという状況になりましたね。

○部会長 それによる不都合やマイナスはありませんでしたか？

○同窓生 それは全くありませんでした。

○委員 卒業後の話を聞いてみたいのですが、1学年上の先輩は統合を経験していないわけですが、先輩と話した時に、統合によって規模の大きい学校を経験できたことを羨ましがられたり、または規模の大きい学校を経験していない先輩を見て、自分との違いを感じたりといったことはないですか？_

○同窓生 温泉中学校の1学年上の先輩はバラバラの高校に進学してしまいましたので、そういう話をすること自体無いですね。

○委員 バス通学に関しては、問題はありませんでしたか？

○同窓生 温泉地区からは温泉中学校に行くのもバスでしたので、通学時間が10分～15分伸びるという程度で、そんなに気にしたことは無かったですね。

○同窓生 学校からバス停までわざわざ遠回りして、みんなで喋りながら友達を送って、私はバスで帰るという日常だったんですけども、逆に楽しかったです。それまでは、学校からバスに乗って家に帰る間ずっとひとりだったので、大人数での登下校を体験できて楽しかったです。全然苦にはならなかったです。

○同窓生 私は家が中学校の近くだったので、小学校の時にバス通で、中学校のときに徒歩通学でした。高校行ってからは、バスとJRの通学でしたけど、あんまり通学に関しては、気にならないんじゃないかなと思っています。

○同窓生 バス通学は楽しかったです。登別中学校前のバス停からの定期だったので、その間のバス停であればどこからでも乗れたので、友達と遊んだ後、友達の家前の汐見坂のバス停や駅前のバス停から乗ったりしていたので。逆に登別温泉中学校に通っていたら、退屈だったろうなと思います。登別中学校に通ったからこそ、友達と一緒に通学するという経験ができたのだと思います。

○部会長 いま通学の話がありましたけれど、他に何かありませんか。関連して、遊ぶ友達の範囲が広がるとか、そこら辺の楽しさとか聞きたいですね。

○同窓生 登別中学校に通うようになって、大人数で遊ぶということを覚えましたね。卒業して20年経たないぐらいですけど、温泉中学校を卒業して、そのまま高校に

行っていたら、そんなに友達はできなかったのかなと思います。大人数にポンと入れられて、その中で友達をつくるというのを覚えたので、高校ではそれが活かされたというのがありますね。

○同 窓 生 自分が小学生の時にマリンパークのお祭りに来たことがあるんですが、友達2人で下りて来たんですけども、登別小学校の人達は大人数で遊んでいるのに、自分たちはアウェーで話しかけられない感じで、本当に知らないところに放り出されたように感じたことがあります。楽しみに行ったのに、すごい差を感じて帰るといふ。その時は恐怖のようなものを感じましたが、登別中学校に通うようになって、みんなと友達になれたというのが自分は良かったですね。

○同 窓 生 いま青葉小学校区で子育てしています。いま子どもたちにとっては、青葉小学校区が行動範囲なわけですが、中学校に入学したら緑陽中学校区へと行動範囲が広がっていきます。対して、私の時は温泉小学校、温泉中学校だったので、行動範囲が9年間変わらない感じでした。温泉中学校の統合によって、中学校に進学すると登別中学校区へと行動範囲が広がることになりましたので、選択肢も増えて、登別地区で遊ぶということもあるでしょうし、温泉地区で遊ぶということもあるでしょうし、子どもたちにとっては楽しく思えたのかなと思います。

○部 会 長 ありがとうございます。ほかに皆さんの方から質問ありませんか。

○委 員 仮定の話なんですけど、統合先が登別中学校ではなくて、幌別中学校だったらどうだったんだろうと。温泉から登別と温泉から幌別では感覚的にも違いがあるのかなと。距離が違いますし、生活圏も違ってくる。あくまで仮定の話ですが、登別中学校ではなくて、幌別中学校と統合していたらどうだったと思いますか？

○同 窓 生 幌別中学校に通うことになっていたら、帰りが遅くなるので部活はやっていなかったかもしれません。もうひとつ、友達と遊んでバスを逃して、親に迎えに来てもらうという機会が増えていたかもしれません。

○同窓生　　きっと変わらなかったと思います。幌別であったとしても、登別であったとしても、先生たちと友達が変わるだけであって、何も変わらなかったと思います。

○同窓生　　子どもたちとしては、多分なるようになるんだと思います。

○同窓生　　自分もそう思いますね。

○部会長　　他にありませんか？

○同窓生　　自分は子どもが3人います。一番上の子が4年生なんですけど、先週、4年生の娘といろいろ話をしまして。中学校が幌別の学校と統合するとしたらどう思うか？という話をしました。そうしたら、今の友達と違うクラスになって離れたくないので、統合は嫌だと言うんです。ずっと少人数の中で過ごしているので、喧嘩や仲間外れなどがあった時に逃げ場が無くなってしまうということもあり、固定的な人間と繋がっていたいという感覚が強いのかなと。人数が増えることで、もっと仲良くなれる友達に会えるかもしれないし、いまの友達も隣の教室に行けばいるので心配ないという話をしたら、友達が増えるのは良いかもという答えがありました。子どもはいまの環境から考えてしまうので、統合したらこうなるという話をすれば理解するし、もしこうだったら楽しいなというのが本人の中でも芽生えてたので報告させていただきました。

○委員　　登別中学校の子どもたちにアンケートを行い、アンケートを元に子どもたちにいろいろと話を聞く機会があったんですけど、そのときに多くの子供たちから聞いたのが、統合になって新しい学校に行ったときに、どうやってコミュニケーションをとったらいいのか、どうやって話かけたらいいのか、それがなかなか難しいと。今もなかなか大人に話しかけづらいとか、近くの人に声をかけづらい部分があるので、他の学校の友達にどう話かけて友達になったらいいのか、助言があったらお聞きしたいと思います。機会があったら直接子どもたちにお話してい

ただければ良いのかなという感じもするんですが。

○同窓生 鬼踊りや熊舞、鬼っ子マーチングバンドなどを覚える時に、お互い教え合うことで絆が生まれたというのがありました。その時の記憶ってあまり無いんですけど、気がついたら自然に友達になっていたの、あまり気にしなくても良いのではないかと思います。

○同窓生 僕は登別中学校に行ってから、3つのグループを行き来しましたね。最初の声のかけ方というよりは、グループに属してみて、合ったり合わなかったりして、最も合うグループに落ち着いてというのが自然な流れなのかなと思います。なので、僕ら温泉中学校出身の人間は、そんなに友達づくりをがんばろうとか、率先して声を掛けようとかは無かったですね。

○同窓生 私は2回あった交流会を2回ともインフルエンザで欠席して出れなかったんですよ。なので、登別中学校で不登校の子だという噂が流れて、みんなが優しく迎え入れてくれたんですけど。結局統合してみたら、何も問題無く普通に溶け込めて、集団に転校生が入ったみたいな感じで、多い方は結構ウェルカムな雰囲気がありますし、デリケートに扱ってくれましたので、合う人と自然にマッチングするとか、自然にすっと入れましたね。全然、友達づくりとかに失敗するようなことは無かったですね。

○同窓生 ひとつ気を付けなければならないことはあります。ちょうど登別中学校と温泉中学校が統合する時に、一人転校生がいたんですよ。登別中学校の子たちは、新しく来た人たちは、全員が温泉中学校の人間だと思っていたらしく、そのたった一人の転校生は温泉から来たんでしょと聞かれ続けて。その子もそれが嫌になったのか、ひとりでいることが多い子になってしまったんじゃないかなっていうのがありましたね。ですので、統合する時にひとりでも転校生がいれば、その子のケアを考えた方がいいと思います。

○委員 先日、体育館で生徒からお話を聞いたときに、新しい出会いへの期待がある一方、上手く話しかけられるかどうかわからない不安もあるということで、多くの子から同じ意見が聞かれました。統合前に2回交流会があったということでしたが、やはり交流会があつて事前に顔を合わせたことで、安心感とかはありましたか？

○同窓生 交流会2回のうち1回目では、温泉中学校のメンバーで熊舞を披露したんですよ。統合後に、その時の話題をきっかけに話が弾んだということもありましたので、交流会はあつてよかったと思います。

○同窓生 交流会では趣味とかを聞いていて、それを少しずつ覚えていたので、同じ学校に通うようになってからも、それをきっかけに話げできました。ですので、交流会があつて良かったと思います。

○委員 統合前の交流会ですが、もっとこういう交流をしたかったとかはありますか？

○同窓生 レクリエーションだったはずですよ。ドッチボールをしたりとか。

○同窓生 レクリエーションが第1回目で、2回目が熊舞でした。

○同窓生 お互いに発表会でしたよね。

○同窓生 登別中学校側は、僕らにはない合唱を披露していました。

○同窓生 部活の交流会もあつたよね。

○同窓生 温泉中学校対登別中学校でバスケットボールをやったり。

○同窓生 生徒同士はもちろん大事なのですが、保護者としても、事前に顔を合わせてい

れば、不安が少しはほぐれる面はあるのかなと思います。例えば、生徒同士の交流会をやっているときに、お互いの親も来て、顔合わせを行うというようなことがあっても良いのかなと思います。

○部会長 皆様どうもありがとうございました。何が良い、何が悪いじゃなくて、子どもたちの心を第一に考えなければならないと思います。規模が大きくなったとしても、いじめが無くなる訳ではないし、グループもあるだろうし、嫌いな人とも付き合わなければならないし。ただ仮に統合するとしたら、統合による不安は取り除いて、次のステップに進まなければならないと思います。それではこれで会議次第3「意見交換」を終了します。最後に会議次第4「その他」について、事務局より何かありますでしょうか？

○事務局 次回4回目の日程についてであります。前回、今回と今後議論をしていくための材料集めをしたところでありまして。次回は、その集めた材料を元に、子どもたちにとって、何が一番良いのかということを中心に、登別中学校の今後の在り方、具体的には幌別中学校との統合の是非について、議論していただきたいと思っております。次回の日程なんですけども、6月22日水曜日もしくは23日木曜日で調整しております。決まりましたら改めて連絡させていただきます。時間は本日同様18時から、場所についても本日同様、婦人センター2階講堂で開催の予定です。現在、日程の最終調整を行っておりますので、決まりましたら事務局の方からご案内させていただきます。進め方としては、前回、前々回の意見交換のポイントを事務局でまとめまして、議論の元になるようなものを皆さんにご提供できればと思っております。大変お忙しい中ではありますが、よろしくお願いいたします。

○部会長 質問などありませんか？

○部会長 それではこれで「登別中学校 学校適正配置に関する地区別検討委員会」の第3回教育環境部会を終了します。